



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2026年（令和8年）2月号

子どもたちの安心感の土台 —大人たちがつながるとのこと—

校長 瀧谷 典子

校内を歩いていると、教室や音楽室から、歌声や発表の練習の音が聞こえてくる季節になりました。2月の授業参観に向けて、子どもたちは1年間の学びのまとめとして、発表や作品づくり、歌や合奏などに一生懸命取り組んでいます。思うようにいかないところを仲間と直し合い、工夫を重ねながら取り組む姿に、確かな成長を感じます。ぜひ授業参観で、その姿をご覧ください。

授業参観の後には、各学級・学年で懇談会を予定しています。懇談会の内容は、クラスや学年の実情に応じて多少異なりますが、子どもたちの学校での様子や、この1年間の成長、そして今後に向けた課題についてお伝えすることは、どの学級でも共通しています。また、クラスによっては、保護者同士で意見や思いを共有する時間を設けているところもあります。

今、働いている保護者の方が多く、授業参観の後は、帰宅して夕食の準備をし、子どもと食事をして、それから宿題と手紙を見て…と、時間に追われる毎日を送っておられるご家庭も少なくありません。「懇談会に出席する時間があったら家のことを進めたい」とお感じになることもあろうと思います。

その一方で、子どもたちが安心して成長していくためには、学力や生活習慣と同じくらい大切な土台があります。それは、「自分を見守ってくれる大人が、つながっている」と子どもが感じられることです。

発達心理学では、子どもは、大人が思っている以上に、周囲の大人同士の関係や雰囲気や敏感に受け取ると言われています。家庭と学校、地域の大人が、子どものことを真ん中に置いて同じ方向を向いていると、子どもは「困ったときに頼ってもいい」「自分は一人ではない」と感じやすくなります。これは、子どもが挑戦したり、失敗から立ち直ったりする力（レジリエンス）を育てるうえでも、大切な安心の土台になります。

反対に、家庭と学校で言われることが大きく違ったり、大人同士のつながりが見えなかったりすると、子どもは「どちらが正しいのだろう」「自分はどうすればよいのだろう」と迷いや不安を抱えやすくなります。子どもにとって、周りの大人がばらばらに見える状態は、実は大きなストレスになることがあります。

懇談会は、学校からの連絡事項をお伝えするだけの時間ではありません。同じクラスや学年の保護者の方と、短い時間でも顔を合わせ、子どもたちの様子や学級で大切にしていることを共有することで、「家庭・学校・地域がつながる接点」になります。

「同じように悩んでいる家庭があることを知って安心した」

「先生の考えを聞いて、家での声かけのヒントになった」

「顔を知っているだけで、いざというとき相談しやすくなった」

こうした小さなつながりは、普段は目に見えにくいものですが、子どもが困ったとき、つまづいたとき、心が揺れたときに、支えになります。

ご事情により参加が難しい場合があることは承知しています。どうか無理のない範囲で構いません。それでも、もし可能であれば、授業参観の後、少しだけ足を止めて懇談会にもご参加いただけましたら幸いです。子どもたちが「見守られている」「支えてくれる大人がつながっている」と感じられる学校づくりを、皆さまと一緒に進めていきたいと思っております。

2月の目標



3学期の目標

寒さに負けず体をきたえましょう。

生活目標

ちゃんと寝て、早寝早起きをしよう

保健目標

生活習慣を見直そう



給食指導の目標

寒さに負けない食事のとり方を知ろう



2月の行事予定



授業参観での写真・動画撮影について

授業参観では、クラスや学年によって、発表形式で学習の成果をお伝えする場合があります。

そのような場合には、ご家庭でお子さんの頑張りを一緒に楽しんでいただくことを目的として、写真や動画の撮影を学校として許可しています。

撮影は、ご家庭内での視聴にとどめる範囲でお願いいたします。SNS等への掲載や、第三者への提供はご遠慮ください。

また、撮影の可否や方法については、事前に学年だよりやクラスだよりでお知らせしますので、ご確認ください。

子どもたちが自分の学びを安心して発表できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

側溝清掃へのご協力のお願い

3月8日（日）に、校地内の側溝清掃を行います。今回は、おやじの会の皆様や地域の皆様にご協力をお願いしています。

当日、お時間のある保護者の皆様も、無理のない範囲でお手伝いにお越しいただけましたら幸いです。お子さんの参加も歓迎します。

子どもたちが安心して過ごせる学校環境づくりに、地域・家庭とともに取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくご協力をお願いします。

【時間】 9時受付開始、作業9時半～11時半

【持ち物】 軍手

【藤沢市教育委員会からのお知らせ】

藤沢市教育委員会では、令和8年4月から見守り端末による「子ども見守りサービス」をスタートします。詳細は2月9日に「すぐる」で配信を予定しております。

なお、次のQRコードから説明動画を見ることも可能です。ご興味のある方は、ご確認ください。



配付した八松小だよりの通りです

【3月の予定】





3学期始業式

1月8日(木)、空調設備が整った体育館で、温かい環境の中、始業式を行い、3学期がスタートしました。

寒さの厳しい時期ではありますが、子どもたちは落ち着いた態度で式に臨み、校歌を歌う声は体育館いっぱいに元気よく響いていました。新しい学期への意欲が感じられる、気持ちのよいスタートとなりました。

校長からは、午(うま)年にちなんで、馬方と馬の関わりをたとえにしながら、「一步一步、自分のペースで前に進むことの大切さ」や、「前に進むために、あえて立ち止まることが必要なときもある」という話をしました。子どもたちは静かに耳を傾け、考えながら話を聞く姿が印象的でした。

なお、馬方とは、昔、馬とともに長い道を歩きながら、荷物を運ぶ仕事をしていた人のことです。

また、始業式では、2年生のクラス代表児童が、今年の日当てや3学期の抱負を発表しました。

「3学期に九九をスラスラ言えるようになりたい。3学期に向けて、発言できるようになりたい」

「2学期は漢字を頑張ったので、3学期は算数を頑張りたい」

「2学期は掛け算を頑張った。3学期は、勉強をすべて頑張りたい」

「漢字は大人になっても使うので、3学期は漢字を頑張りたい」

と、それぞれがこれまでの学びを振り返りながら、自分の言葉で目標を語ってくれました。

4人の児童の発表からは、努力してきたことへの自信と、次に向かって挑戦しようとする前向きな気持ちが伝わってきました。

3学期は一年のまとめの学期であると同時に、次の学年へとつながる大切な時期です。子ども一人ひとりが、自分なりの目標を大切にしながら、安心して一步一步前に進んでいけるよう、学校全体で支えていきます。

とんぼだまさんのお話会

1月に、読み聞かせボランティア「とんぼだま」さんによるお話会を行いました。今回は、1年生と5年生に向けて、冬や節分をテーマにした本を選んでくださいました。子どもたちは、語りかける声や本の世界に引き込まれ、静かに、そしてとても集中して耳を傾けていました。本の世界にふれる時間は、子どもたちの想像力や感性を育て、心を豊かにしてくれます。あたたかな時間を届けてくださった「とんぼだま」の皆様に、心より感謝申し上げます。

えほん てぶくろ —ウクライナ民話—

エウゲーニー・M・ラチョフ/え うちだりさこ/やく

福音館書店

えほん だいくとおにろく

まついたし / さいい 赤羽末吉/画 福音館書店



他

書きぞめ展

子どもたち一人ひとりが心を込めて書いた作品が体育館いっぱいに並びました。

1年生の「ふじさん」、2年生の「大きなゆめ」、3年生の「友だち」、4年生の「明るいい心」、5年生の「新しい風」、そして6年生は、一人一人が選んだ四字熟語。どの学年の作品からも、子どもたちの思いと成長が感じられました。

作品の中には、「丁寧な字を書きたい」「運動を頑張りたい」「友だちに優しくしたい」など、今年の日目標を書いたものも多くありました。

自分をもっと伸ばしたい、磨きたいという素直な気持ちが伝わってきます。



幼稚園・保育園の皆さんとの交流がありました

1月20日(火)と22日(木)に、幼稚園や保育園の子どもたちが、小学校体験として来校しました。迎えたのは1年生です。最初は少し緊張した様子も見られましたが、活動が進む中で自然と打ち解け、校内は穏やかな雰囲気になりました。

交流の中では、国語の学習で取り組んだ「お店屋さんごっこ」を行いました。1年生は、物の名前を学び、品物を絵のカードにしてお店に並べました。

「どれにしますか」「ありがとう」と言葉を交わしながら、園児さんに買い物を楽しんでもらいました。

また、1年生体験では、席に案内したり、机の中やお道具箱を見せたりしました。ランドセルを背負わせてあげると、「重たいね」という声も聞かれました。

事前に園児さんから寄せられた「小学校は楽しいですか」「給食はどんなメニューが出ますか」「休み時間は何をしていますか」「お勉強は難しいですか」といった質問に、1年生は、「楽しいです」「お勉強も楽しいです」「カレーやあげパンが人気です」「鬼ごっこや折り紙をしています」など、やさしく答えていました。最後には、1年生が「ともだちはいいもんだ」を合唱しました。

園児さんが小学校に親しみをもち、入学を楽しみにしてくれたら嬉しいです。1年生の成長が感じられる、心あたたまる交流となりました。



4年生 クラブ見学

来年度のクラブ選びの参考にするため、1月21日（水）に4年生がクラブ見学を行いました。

手芸クラブではミシンを使って布製品を制作しており、理科クラブではスライム作りに取り組んでいました。室内ゲームクラブでは、カードやボードゲームを楽しみながら活動していました。工作・イラストクラブでは動くおもちゃのモビルづくりを見ることができました。また、陸上、バドミントン、屋外球技、バスケットボールなどの運動系クラブでは、いきいきと活動する様子が見られました。パソコンクラブではプログラミングに挑戦し、卓球クラブではダブルスの実践形式で練習を行っていました。

4年生は、どのクラブにも興味深そうに見入り、「来年はどのクラブに入ろうかな」と、期待をふくらませている様子でした。

見学に訪れた4年生に、5・6年生が活動内容を丁寧に紹介してくれる姿も見られ、上級生としての頼もしさを感じました。



書きぞめ展で見つけた「主体的に学ぶ」ヒミツ

1月27日（火）の朝会で、校長が全校児童に向けて話をしました。今回は、各教室をミートでつないで行いました。先日行われた書きぞめ展で見られた子どもたちの姿を通して、「学ぶこと」について考えました。

作品とともに今年の目標を書いたものも多くありました。その中で、ある子が書いた「主体的に学ぶ姿勢をのびしたい」という目標をテーマに話しました。

主体的に学ぶとは、「どうしてかな？」と自分で考え、「どのやり方にしようかな」といくつもあるやり方の中から自分に合った方法を選び、最後までやってみることで、友だちに聞く、先生に相談する、ノートに言葉で書く、絵や図をかいて考えるなど、学び方は一つではありません。最初から上手にできなくても、間違えたり、やり直したりしながら考え続ける姿こそが、主体的な学びの姿です。失敗したときには、合言葉「じゃあ、つぎはどうする？」を思い出して、前を向いて考えることが、新しい学びにつながります。自分に合った学び方を見つけ、試していくことが力になります。

今日から、主体的な学びのはじめの一步を？
2つやってみましょう。

「どうして？」と考えること。

「もう一回」やってみることに。

学校では、子どもたちが安心して挑戦し、自分の力を伸ばしていけるよう支えていきます。ご家庭とも思いを共有しながら、子どもたちの学びと成長をともに見守っていききたいです。



保健委員会の活動より

～クイズで学ぶ感染症対策～

5・6年生の保健委員会の子どもたちが、朝の時間に各クラスを回り、感染症対策についての呼びかけを行いました。ただ話を聞いてもらうのではなく、クイズ形式で進めたことで、どのクラスでも子どもたちは興味をもって参加していました。

「正しい手洗いには、何秒くらいかかるでしょう？」

①10秒 ②20秒 ③30秒

こんな問いかけに、クラスの子どもたちは一生懸命考えながら答えていました。

保健委員会の子どもたちは、「親指までしっかり洗うこと」や「十分な時間をかけて手を洗う大切さ」などを、分かりやすい言葉で説明していました。

身近なクイズを通して、感染症を防ぐための行動を改めて考える、よい機会となりました。



リソースルームを支える地域の力

本校のリソースルームは、教室に行きづらいときに登校できる場所です。今年度は、月曜日から金曜日まで、10時までは学校の職員が対応しています。また、地域の方にお手伝いいただける日は、開室時間を延ばして運営しています。

1月13日（火）からは、第2・第4火曜日に、辻堂地区社会福祉協議会の皆さまが、お昼まで子どもたちの見守りをしてくださることになりました。心より感謝申し上げます。

そのほかにも、地域ボランティアの方が不定期に来校し、子どもたちを支えてくださっています。

さらに、地域で活動している折り紙サークルや絵手紙サークルの皆さまにもご協力いただき、子どもたちは地域の大人とも関わりながら、学ぶ経験を重ねています。

これからも、学校と地域がつながり、子どもたちの成長を一緒に見守っていききたいと考えています。



4年生 地域の歴史について学習しました

1月29日（木）30日（金）、明治市民センター内にある郷土資料室の運営にかかわる方をお招きし、耕余塾を中心に、昔のくらしや学びの様子についてお話を聞きました。市民センターの郷土資料室には、昔の写真や資料がたくさんあり、この地域がどのように発展してきたのかを知る手がかりが詰まっています。今回の学習をきっかけに、ぜひ、実際に足を運び、見て、感じて、調べること、地域の歴史をさらに身近なものとしてとらえてほしいと思います。